



木曽地区協議会

会報 2023年度 1号
発行 木曽地区協議会
会長 金子 清勝
連絡先 市民協働推進課

2023年度会報の発行に当たり、木曽地区協議会の事業計画並びに構成団体の紹介を兼ねまして、活動状況をご報告いたします。

就任二年目を顧みて

2023年代表就任挨拶で「地域おこし」「融和」を念頭にスタートいたしました。この間町田市においても地区別懇談会地区ミーティング等で「10年後もワクワクできるまち」等のホットプランについて、木曽地区協議会も幅広く協働して参りました。特にコミュニティ希薄化の一途を見る現世にあたり世相の改善に向けた事業計画を立て、「ウォーキング大会」を継続して参りました。



特段、2022年度では「トップアスリート講演会」パラリンピック銀メダリストの鹿沼由理恵選手をお招きし、地域の小学校2校で開催。

2023年度には「若年性アルツハイマー認知症」丹野智文さんをお招きし、地域拠点として会場提供して頂いたTUTAYA町田木曽店に大勢の参加を得て、多世代交流事業を実施いたしました。その甲斐あって好評との反響をいただきました。

2024年度の交流事業として新たに、ボッチャ競技の導入を決定いたしました。過去3度ほど体験競技を盛況裏に実施しました。木曽地区協議会ではこれを広め、更なる地域社会の発展に貢献し「いつまでも住み続けたい街」に資すべく活動して参ります。

新年度におきましても、更なるご理解ご協力をお願いいたしましてご挨拶といたします。

「熱意を内に、明朗を外に」 木曽地区協議会 代表 金子清勝

2024年度の事業計画

- 1 広報広聴事業 広報誌の発行
- 2 地域活性・交流事業
 - * 多世代交流カフェ
 - * 木曽歴史クイズラリー
 - * 防災シュミレーション
 - * 健康促進事業(ボッチャ)
 - * 避難施設開設訓練
 - * 講演会

木曽地区協議会 構成団体

- 木曽地区連合会(14町内会・自治会)
- 青少年健全育成忠生第三地区委員会
- 青少年健全育成忠生第六地区委員会
- 忠生第二地区民生委員児童委員協議会
- 木曽境川小学校・忠生第三小学校・町田第三中学校
- 木曽中学校・町田総合高等学校・ひかりの子保育園
- 町田市消防団第4分団・忠生第2高齢者支援センター
- 町田第1高齢者支援センター・木曽商工ネット
- 町田市社会福祉協議会

2023年度の取り組み

地域防災学習 (11月27・28日 実施)

国立研究開発法人防災科学研究所のDr.ナダレンジャー、助手ナダレンコさんをお招きして、忠生第三小学校と木曽境川小学校の体育館内で小学校3年生と地域住民と一緒に科学実験を体験しました。地域防災のあり方を考えるため、科学的なものの見方から、災害（突風、雪崩、液状化現象など）についてのメカニズムを学習しました。



ボッチャ体験

(8月2日・11月1日・1月25日 開催)

健康増進と地域住民交流を図るために、ボッチャ体験を行いました。障害者スポーツの一つであるボッチャですが、子どもから大人まで幅広く出来る頭脳スポーツです。今年度は成瀬コミュニティセンターと教育センターを会場に3回開催。成瀬コミュニティセンターでは、高ヶ坂・成瀬地区協議会副代表の田辺さんに、教育センターではスポーツ推進委員の方にご指導いただきました。合わせて60名以上の参加があり、来年度の事業化にあたり、ボッチャの用具3セット購入しました。今後、他地区と対戦を楽しめるようにチーム作りも考えています。



クイズラリー (12月2日 開催)

ここ数年、クイズラリー開催日は雨が続き、快晴の日で開催出来たのはとても嬉しい事でした。大人・子ども合わせて104名の参加があり、小さい子を連れた家族や「楽しみにしてたのよ」と受付時間前から来てくださった方、初めて行った滝の沢源流公園に感激した方など、多くの方にご参加いただきました。私たちが暮らす木曽地域を実際に歩きながら歴史に触れることで木曽地域の魅力を再確認する機会となりました。



「木曾と共に生き、紡ぐ」

若年性アルツハイマー型認知症当事者の丹野智文さんをお招きしTSUTAYA町田木曾店にて講演会を開催いたしました。第一部では丹野さんの体験や気持ちをご講話いただき、認知症になってしまったら…と不安を抱えるのではなく、安心して認知症になれる地域づくりが大切だとメッセージをいただきました。第二部では、実際に木曾地域で暮らす認知症当事者の皆さんとそのご家族、講演会に参加した地域住民で、認知症になっても誰もが安心できる木曾の未来について対話をしました。(11月28日 開催)



丹野智文さん 講演会

防災研修 (2月22日 実施)

雨の中でしたが総勢25名で横浜市民防災センターを見学しました。水災害の体験コースで、係の方のお話もとてもわかりやすく、実際の家での避難の仕方なども体験でき、参加者の方達は貴重な時間になったと思います。その他に地震の体験コースもあるようでした。防災マップの大切さの説明もありました。その後、横須賀に移動し軍港巡りをしました。普段見ることの無い潜水艦やイージス艦、空母など壮大な景色でした。



避難所開設訓練 (3月8日 実施)

忠生第三小学校体育館にて避難所開設訓練を実施しました。前半は開設時に一番混乱する受付業務の訓練、避難者に対する避難所の設営状況の周知、各種防災グッズの紹介をしました。後半には、5年生の子どもたちが災害について調べたことを発表する時間がありました。津波から身を守る方法や、風水害への対策などを聞き大人も子どもも学び多い時間となりました。当日は各委員や忠三小の先生、生徒、まちともスタッフ、市役所防災課、地域住民など、総勢174名の参加があり、地域交流の場にもなりました。緊急時にも力をあわせて対応できる木曾地区を目指します。



木曽地区協議会 構成団体紹介

木曽商工ネット

はじめまして、木曽商工ネット第5代会長を拝命しました町田病院の浅見和宏と申します。歴代会長には遠く及びませんが木曽地域のため、木曽商工ネットのため尽力していく所存です。私たち木曽商工ネットは、商店・事業所・企業の集団で木曽地域の皆様の生活のお手伝いを通し地域を盛り上げようと発足した組織です。これまでにスマイルフェスタ木曽の開催、木曽交差点四すみの花壇園芸活動による町田市花壇コンクールへの参加、またそれに伴う環境美化・緑化活動、年末に実施される「町田わくわくスタンプラリー」の参画など、皆様が何気なくふれる木曽地域での生活のほんのちよっぴりお手伝いをさせていただいております。世の中はコロナ禍の永いトンネルを抜け平常を取り戻しつつあるようにみえますが、コロナ禍で時間が止まった後にリプレイされたわけではなく、むしろ人々の営みは縮小してしまっているように思います。そんな今だから地域の皆様の新たな生活を応援するためにも私たち木曽商工ネットが寄り添い支えることが出来たら幸いです。



町田市消防団第4分団

町田市消防団第4分団第3部は木曽東、木曽西、本町田の一部を受け持つ消防団です。ポンプ車と照明電源車の2台が配備されてます。普段の活動は月2回の消防車の点検、消防器具の点検、管内の消火栓の点検等です。その他に火災出動はもちろんの事、台風や大雪等に対応したりしています。また地域の防災訓練や、子供向けのイベントに参加させていただいています。普段はみなさんと同じように仕事をしており空いた時間で活動しています。大学に通いながら消防署員を目指してる団員もいます。年齢層も20代~60代まで幅広い団員が所属しています。



2年に一度開催される操法大会(火災現場等でスムーズに活動出来るようにポンプ車の操作方法等を学び訓練をしてその技術を競う大会)では全国大会、都大会にも出場しております。現在団員が不足しております。活動の見学も気軽に出来ます。見学はご都合のいい時間に合わせる事も可能なので興味のある方は町内会や自治会、町田市役所の防災課までお問い合わせください。

第4分団第3部 部長 奥田 祐輔